

暮らしとお金の豆知識

2017年

5月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

特集 ▶ 定年後の生活にこそ『がんのリスク』に備えが必要。

新しいアプローチによる「がん治療法」が増えてきましたが、日本人の2人に1人は「がん」になり、そのうち3人に1人が「がん」でお亡くなりになっています。

がん患者は働き盛りの世代の割合が多いような印象がありますが、男女とも、おおよそ60歳代から増加し、高齢になるほど高い確率で治療を受けています。

男性は、70歳代以上で、肺がんと前立腺がんの割合が増加し、女性は、消化器系（胃、大腸、肝臓など）や肺がんの割合が高くなる傾向があります。

高齢者は給料所得に変わり年金収入ですので、「病気だから収入が減る」とは考えにくいものですが、療養中の生活費や治療費は高額になると年金が大幅に削減される状態です。大病を患うと人は簡単に、生活設計が根底から覆ってしまいます。極端なことをいえば、大地震が起きて全ての財産を失ったような状態でしょう。そうすると早急なプランの立て直しが必要なのですが高齢者の多くは対策ができずに老後資金が枯渇してしまっています。

肉体的なケアは医療・介護サービスでカバーできますが、経済的な面は金融サービス・生命保険に詳しいファイナンシャルプランナーからアドバイスを聞いて、どのような制度が利用できるのか確認しましょう。



? マネークイズのコーナー

今年の1月から、60歳未満の世代までが加入できる「個人確定拠出年金」が始まりました。税金への配慮がとても優遇されている制度ですが、優遇され税金は何ですか？

- 1: 拠出時
- 2: 運用時
- 3: 受取時
- 4: 3つすべて



◀ 今月のお知らせ

平成29年8月1日から老齢年金の受給に必要な納付済期間が25年から10年になることを受けて、今年2月から順次対象者に「年金請求書(短縮用)」が送付されています。書類をお受けになった方は添付書類を持参して、年金事務所や年金相談センター窓口に行くようにしましょう。残念ながら該当できない場合でも「国民年金の任意加入制度」「後納制度」「年金記録の確認」などで対象になることもありますのでご相談を！

コラム ▶ 貯金は家計管理で違いが出てくる！

突然ですが貯蓄ゼロの家庭はどのくらいの割合でいると思いますか？

金融広報中央委員会の調べによると金融資産が全くない「無貯金世帯」は全世帯の3割に達してしまっているのです。

全国平均ではありますが、現実的には近い感覚は感じておりました。2年前から無料の家計相談を行っている30～40代前半の世帯の方の4割は「貯金が0円」でした。

日々の生活で一杯いっぱいであるのは理解できますが、「突発的な病気や事故」とか「業績不振に伴う給料カット」などのリスクに備えていないのは重要な問題です。

貯蓄できない理由として、夫の収入が増えない、託児所などの空きがなく働けないなど外部的な要因もありますが、だからと言って何もしないでいい理由にはなりません。

平均余命は延び人生90年は今や常識といって過言ではなく、定年後の人生は約30年を生活していくには、国民年金5～6万円をいただいても生きていけません。

貯金が出来ないという方たちが最初にしなくてはならないことは、一体、何にお金を使っているのかということを確認に把握するところから始めます。

半年分の生活資金が現金で用意できれば定期預金・個人型確定拠出年金・NISAを利用した投資信託などの資産運用をされるといいでしょう。



A マネークイズの答え

正解：4 すべてが優遇されます。

拠出時は、掛金額が小規模企業共済等掛金控除で所得から控除。運用時は、利息や配当金などが非課税扱いに。60歳以降の受取時に課税されますが、一時金として受け取る場合は退職所得控除・年金と同じように定期的に受け取ると公的年金控除が適用されます。個人型の確定拠出年金は、第3の年金ともいわれるもので、積み立てた資産を受け取ることができるのは、原則として60歳に達した時になります。

編集後記

5月13日は愛犬の日です。1949年に、全日本警備犬協会創設をきっかけにしてジャパンケンネルクラブが制定した日とのこと。ペットの頭数は日を追うごとに増え、今では3世帯に一軒はなにかしらのペットを飼っているそうです。先月23日ペットには、横浜市に日本最大級の飼い犬向けの複合施設「WANCOTT」(わんこっと)が誕生しました。診療室も併設され24時間態勢で年老いた犬を介護できる施設。札幌にも作ってもらいたい。

発行

日本理美容福祉協会 札幌センター

札幌市北区西茨戸1条1丁目8番27号

お問い合わせは011-311-4314 【ノーリエFP事務所】

